

冠動脈の動脈硬化と血中CoQ10濃度の関係

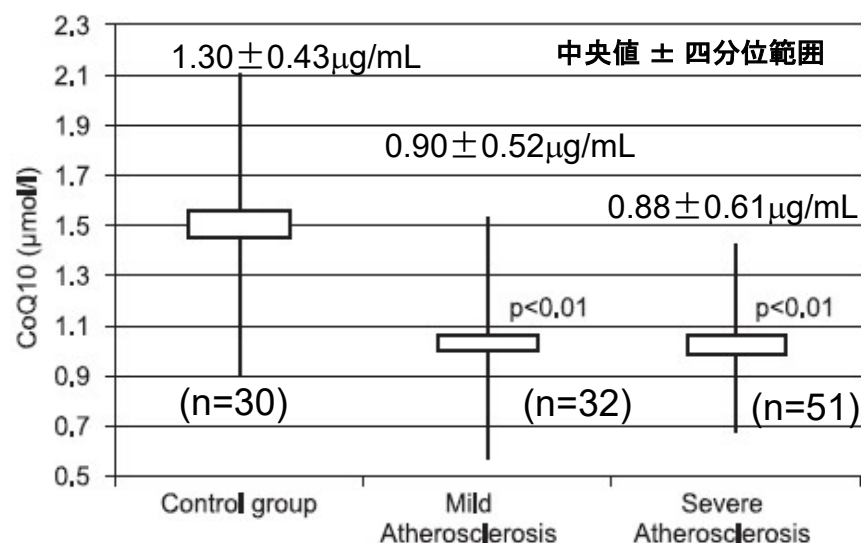


Figure 1. Serum levels of CoQ10

対象者

- 対照の健常人30名(男女比16/14; 51±11歳(中央値 ± 四分位範囲))
- 冠状動脈狭窄症の83人の患者が冠動脈造影によりアテローム性動脈硬化(AS)の重症度スコア(Gensiniスコア)に従って2つのグループに分けられた。
 - ①軽度のAS 32名(男女比18/14; 54±13歳)
 - ②重度のAS 51名(男女比28/23; 59±12歳)

冠動脈: 心臓の筋肉に必要な栄養や酸素を運ぶ血管

アテローム性動脈硬化: 血管の内膜に悪玉のLDLコレステロールが溜まり、血管内腔が狭くなること

◆ 冠動脈にアテローム性動脈硬化がある患者の血中CoQ10濃度は健常人よりも低かった。

(Buyukkaya E et al, Medicinski Glasnik. 2013;10(2):229-233より作成)